

平成16年度 愛知県当初予算案の概要

～ 集大成、そして愛知の一層の飛躍～

平成16年2月
愛知県知事 神田真秋

1. 予算の規模

2兆3,957億円 (対前年度比101.2%)

(注) ただし、借換債や県税交付金など、歳入に連動して、見かけ上歳出が膨らむ部分を除くと、対前年度比 **98.3%** (実質ベース)

(歳入の主なもの)

・県税	9,935億円 (104.4%)
・交付税	700億円 (70.0%)
・県債	5,230億円 (97.8%)

景気の回復で
着実に増加

三位一体改
革で激減。

借換債を除いた
実質ベースでは、
90.6%。

1. 予算の規模(続き)

(歳出の主なもの)

- ・人件費 7,670億円(98.1%)
- ・扶助費 1,280億円(99.3%)
- ・公債費 3,988億円(107.5%)

給与の引下げや
定数削減の影響。

借換債の影響
を除くと、ほぼ
前年同規模。

・投資的経費

- 補助 1,872億円(96.1%)
- 単独 1,835億円(97.8%)

大プロ関連は
ピークを越えた
が地震対策な
ど着実に推進。

名古屋空港の整
備費を含めても前
年度以下。

2. 予算の特色

財政は厳しいが、必要な事業には重点的に予算配分

集大成

- ・愛知万博の開幕
- ・中部国際空港の開港、現空港の県営空港化

二大事業の成果を活かして、次のステップへ

愛知の一層の飛躍

- ・環境先進県づくり
- ・世界規模での交流拠点
- ・教育の新生
- ・産業振興・知的財産立県
- ・防災、福祉など

環境先進県づくり

**世界規模での
交流拠点づくり**

教育の新生

**産業振興と
知的財産立県**

総仕上げ

1 愛知万博の開催準備

- 愛知県出展参加事業費
夢と驚き！ 3,167百万円
- 愛知万博地域連携プロジェクト支援事業費
全市町村の参加をめざす 522百万円
- 2005年日本国際博覧会協会補助金 13,869百万円

総仕上げ

2 航空対策の推進

- 中部国際空港の建設促進
未来に向け！
- 県営空港の整備
新しいタイプの空港

1 環境先進県づくり

- 「環境教育基本方針」の策定【新規】 4百万円
- 「あいち地球温暖化防止戦略」の策定【新規】
新エネルギー施設の導入 23百万円
- あいち新世紀自動車環境戦略の推進 770百万円
- 循環型社会形成推進事業費【新規】 547百万円

環境立県へ

2 世界規模での交流拠点づくり

都心への
高次都市機能の集積

人的交流活動の
戦略的展開

国際化に対応できる
人づくり

グローバルな
産業中枢性の強化

国際交流大都市圏

多文化共生の
地域づくり

新産業拠点形成と
外国企業誘致

地域魅力の発信

空港

万博

3 教育の新生

- 愛知の教育新生推進費 9百万円
- 小学校第1学年において35人学級編制
- あいち・知と技の探究教育特区推進費【新規】
9百万円

人づくり

4 産業振興と知的財産立県

新たな産業の育成・集積
産業の高度化・高付加価値化
国内外の企業誘致

- 産業活性化計画の策定 2百万円
- 知的財産戦略活用促進事業費 45百万円
あいち知的財産創造プランの推進
特許戦略づくりアドバイザー派遣
海外特許取得への支援 など
- 水素エネルギー産業育成事業費【新規】 5百万円
- 高度先端産業立地促進補助金 332百万円

地震・防災対策

- 愛知県地震防災推進条例の制定
- あいち地震対策アクションプランの推進
【総額947億円(前年度比103.7%)】
- 民間木造住宅耐震診断費補助金 3億円
- 民間木造住宅耐震改修費補助金 6千万円 6億円
- 地域防災力の強化

福祉の充実と子育て対策

- 次世代育成支援対策行動計画策定費【新規】
3百万円
- いじめ・児童虐待対策費 48百万円 55百万円
児童福祉司の増員・児童虐待防止キャンペーンなど
- 特別養護老人ホーム設置費補助金 4,212百万円
- ホームレス自立支援推進費 1百万円 10百万円

新しい政策の指針づくり

- 新しい政策指針策定準備費【新規】 20百万円

行財政・分権改革の推進

- 県庁改革プログラムの推進
- (新)行革大綱の策定 8百万円
- 分権時代における県の在り方検討事業費 2百万円
- 地域で考える分権改革啓発費【新規】 3百万円
- 市町村合併推進費 145百万円 313百万円

集大成、そして

愛知の一層の飛躍

FIN